

議第 17 号

高山市平和都市宣言について

高山市平和都市宣言を次のとおり行いたいので、議決を求める。

平成 29 年 2 月 28 日提出

高山市長 國 島 芳 明

提案理由

高山市民が、平和の大切さを次世代に確実に引き継ぐとともに、世界平和の実現に寄与する意志を国内外に示し、世界の人々とともに争いのない誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指すため、平和都市宣言を行う。

高山市平和都市宣言

高山市は、飛騨山脈に代表される豊かな自然に囲まれ、祭りや匠の技などの伝統文化を育み、「国際観光都市」として、周りとのつながりを大切にしてきました。

さらに、国際平和デーを「高山市平和の日」と定め、飛騨高山の地から、世界に向けて恒久平和の実現を訴えています。

しかし、世界の各地では、紛争・テロ・飢餓が後を絶たず、核兵器の脅威にさらされている現実があります。

私たちは、世界中の人々が安心して平和に暮らせる日が必ず来ることを願い、行動します。

私たちは過去から学び、未来へ伝えていきます。

戦争と核兵器の悲惨さ、愚かさ、恐ろしさ、そして命の大切さを。

私たちは守り続けます。

豊かな自然、誇れる伝統文化、人と人との絆を。

私たちは大切にします。

多様な文化を理解し、尊重することを。

私たち高山市民は、ここに高山市が永久に平和都市であることを宣言します。